

普及活動情勢報告（令和４年３月分）

中央東農業振興センター農業改良普及課

ニラ産地の担い手の経営安定に向けて ～ニラ農家巡回指導～



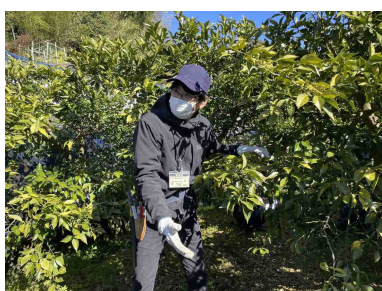
経営改善に向け助言する
普及指導員

２月２８日、香美市のニラ重点指導農家３戸を対象に、経営状況の聞き取りや栽培指導など、経営改善に向けた巡回指導を行いました。農業改良普及課は、今年の決算や栽培状況を確認し、次年度の計画策定への助言を行いました。

対象農家からは「数字をきちんと把握して課題を整理していくことが大事だとわかった。前年の結果と比較しながら、改善していきたい」という声が聞かれました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携し、担い手の経営安定に向けた支援に取り組みます。

思い切ったせん定を！ ～露地スミカン部会せん定講習会～



実際にせん定をしながら
説明する普及指導員

２月２８日、ＪＡ高知県香美地区果樹部露地スミカン部会のせん定講習会を行い、部会員１４名が参加しました。

農業改良普及課は、せん定による受光態勢や作業性の改善効果について実際にせん定を行いながら、講習を行いました。

参加者からは「自分の園地になると惜しくてよう切らん」といった声が聞かれましたが、思い切ったせん定をすることで良い果実が付き、作業も楽になることを伝え、参加者同士でも「このぐらい切らんといかんがよ」といった教え合う講習会となりました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携し、栽培管理技術向上に向けて支援します。

～１年間の活動成果を報告～ 第２回中央東地区農業改良普及推進協議会



活動成果を報告する
普及指導員

２月２２日、香美農林合同庁舎において、農家委員及び関係機関、農業改良普及課職員２６名が出席し、令和４年度第２回中央東地区農業改良普及推進協議会を開催しました。

令和４年度の普及活動進捗状況と令和５年度の普及計画について検討し、出席した農家委員からは「シシトウの栽培技術のマニュアル化、ＬＥＤによる害虫防除対策、親元就農者への基本的技術支援、部会活動の活性化」などについて、それぞれの立場で多くの意見をいただき、さらに、令和５年度の普及計画への要望もありました。

農業改良普及課は、委員からの意見を次年度の普及計画に反映させ、今後も関係機関と連携し、普及活動に取り組んでいきます。

春先の管理は大丈夫？～ J A 香美地区ピーマン部会現地検討会～



現地検討会の様子

3月7日、J A 高知県香美地区ピーマン部会の現地検討会が開催され、生産者7名が参加しました。

農業改良普及課は、I o P クラウドのデータ解析で得られた篤農家の厳寒期と春先のハウス内環境データを紹介し、春先のハウス管理について指導しました。

生産者からは「厳寒期の温度管理にあんまり差がないがやね」「うちも天窗の開度を調節してみる」といった声が聞かれました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携し、ピーマンの安定生産に向けて支援します。

土づくり・定植時の水管理を見直そう！～メロン部会現地検討会の開催～



定植時の水管理について助言を受ける生産者ら

3月8日、J A 高知県香美地区園芸部メロン部会が現地検討会を開催し、部会員、種苗メーカー、J A、農業改良普及課の計10名が参加しました。

メロン部会では、防根透水シートや隔離床の栽培により、肥料が過剰に残りやすいことが問題となっています。

種苗メーカーから、初期の活着や樹勢管理のための土づくりの徹底や、定植時の水分状態の維持の必要性について助言を受けた後、部会員同士で水管理について意見交換をしました。農業改良普及課からは、気象情報の提供と、今後の病虫害発生への注意喚起を行いました。

農業改良普及課は、今後もメロンの生産性向上に向けた組織活動を支援していきます。

オンラインで「高知県からコンニチハ！！」 ～青年農業士による品川区立浜川中学校への出前授業～



このマークが
高知県野菜の目印です

3月10日、青年農業士中央東ブロック協議会会長が、東京都品川区立浜川中学校の3年生99人に対して、農業やシシトウについて出前授業を行いました。

今回は、青年農業士自ら「オンラインで子供達に自分たちの農業を見せたい」と発案し、農業改良普及課は、関係機関との調整、オンライン出前授業の事前準備、当日のL I V E 配信を行いました。

協議会会長は「自分たちの農業を伝えることができてよかった。これからは青年農業士の活動を通じて、食育や高知県の農業をP R していきたい」と語っていました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携し、地域の担い手となるリーダー育成を目指して青年農業士の活動を支援します。